

最近10年間の歩行中小学生の交通事故状況について (平成24年～令和3年合計)

交 通 部
交 通 企 画 課

青森県内における歩行中の小学生による交通事故は、

- **学年別では、1年生が最も多い**
- **歩行中の死亡・重傷者のうち、77.1%が低学年（1、2年生）**
- **登下校時の死傷者が多く、46.6%を占める**
- **死亡・重傷者の違反は「飛出し」が4割を占める**

などの特徴がありました。

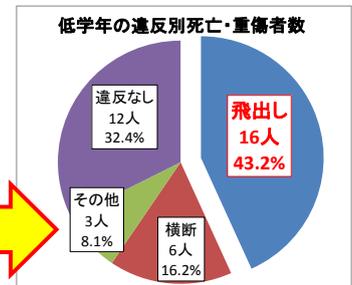
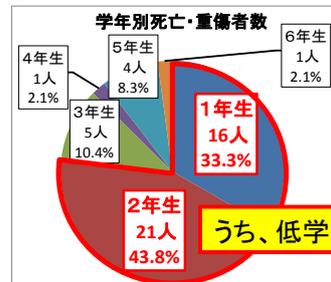
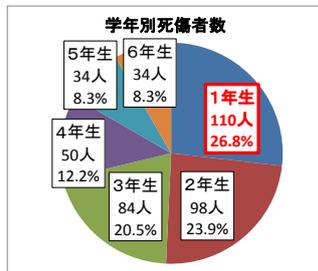


1 学年別の死傷者数

歩行中小学生の死傷者数は410人で、うち死亡・重傷者数は48人でした。

学年別に死傷者数をみた場合、1年生が110人(26.8%)で最多となりました。

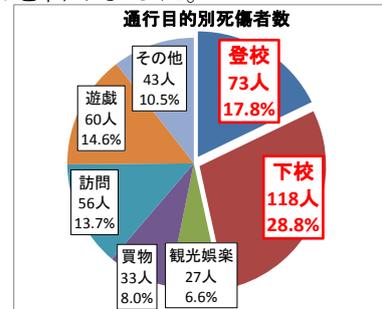
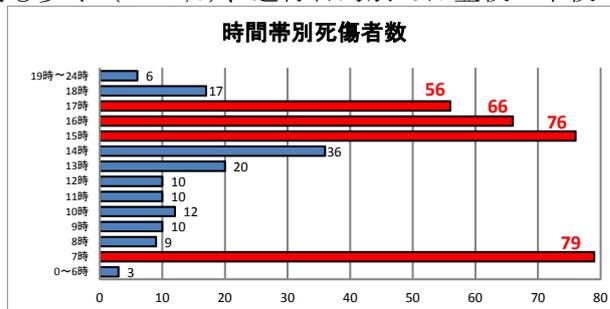
また、死亡・重傷者48人のうち、低学年（1、2年生）が37人で全体の77.1%を占め、低学年について違反別にみた場合、「飛出し」が43.2%を占めました。



うち、低学年の違反別

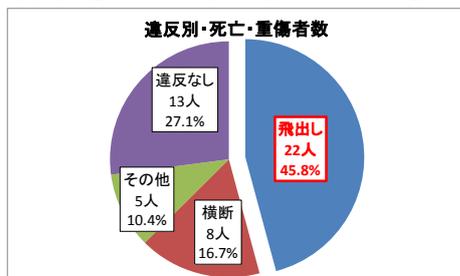
2 登下校中の死傷者数

時間帯別をみると、登校時間帯（7時台）と下校時間帯（15時～17時台）の死傷者数が277人で最も多く（67.6%）、通行目的別では登校・下校の割合が46.6%を占めました。



3 違反別死亡・重傷者数

違反別に死亡・重傷者数をみると、48人中35人(72.9%)に何らかの違反が認められ、そのうち、「飛出し」が45.8%を占めました。



道路への飛出しは大変危険です。
絶対にやめましょう。



【保護者の皆様へのお願い】

- 登下校時の事故が多いので、**お子さんと一緒に通学路を歩いて危険箇所の確認を！**
- 信号のない横断歩道を横断する時は、**手を上げる等の意思表示をさせましょう！**

【車を運転する皆様へのお願い】

- 子供は、**予測出来ない動きをします**ので、子供を見かけたら、**まずは減速！**

